

(C) Copyright CANVASs Co., Ltd.

=====

【ソフト名】 SST G1Pro アップデートインストーラ

【対象製品】 SST G1 Pro 日本語版 / 英語版

【登録名】 SST G1 Pro Ver.3.1.16

【アプリケーション名】 setup.exe

【著作権者】 株式会社カンバス

【動作環境】 Microsoft Windows 8.1 / 10 / 11 / 日本語版 / 英語版

【配布条件】 1) ダウンロードしたファイルの再配布を禁止します。  
2) 他のメディアへの一切の転載を禁止します。

=====

<Ver.3.1.16> 2022.5

## 本バージョンアップによる変更内容

- 1) Ver1.1.39 以下をご利用の方へ：アップデート前に必ずお読みください
- 2) SSTG1Dub をご利用のユーザー様へ：必ずお読みください
- 3) 機能修正
- 4) Ver3.1.13 をご利用のユーザー様へ：波形データ削除のお願い
- 5) アップデート手順 (Ver3.1.1 未満からのアップデート)
- 6) アップデート手順 (Ver3.1.1 以上からのアップデート)
- 7) 再インストール時のチケットに関する注意点
- 8) 再インストール後にショートカットキー等の設定を引き継ぐための注意点

## 1) Ver1.1.39 以下をご利用の方へ：アップデート前に必ずお読みください

### ■アップデート時に出るメッセージについて

Ver1.1.39 以下からアップデートする際は、すでにインストールされている SSTG1Pro をいったんアンインストールする手順が実行されます。

アップデート (setup.exe) を実行すると「**SSTG1 Pro がインストールされています。アンインストールを開始してよろしいですか？**」とメッセージが出ますので、[はい]を選択し、アンインストールを開始してください。そのまま手順通り進めると、アップデートが完了します。

なお、ここでアンインストールを実行しても、お客様が設定されたユーザー設定・フォーマット情報・ショートカットキー設定などが消えることはありません。

詳細な手順は **5) アップデート手順 (Ver3.1.1 未満からのアップデートの場合)** をご覧ください。

## 2) SSTG1Dub をご利用のユーザー様へ：必ずお読みください

SSTG1Dub を同一 PC でご利用のお客様は、必ず SSTG1Dub も **Ver1.1.9 以上** にアップデートしていただきますようお願いいたします。片方だけをアップデートしてしまうと、アップデートしていないソフトでの映像再生に不具合が生じます。

### 3) 機能修正

#### ●最終チェック

ーチェック画面を閉じた後、タスクバー上で SSTG1Pro を選択し、プレビュー画面にマウスオーバーするとチェック画面が残っているように見える問題を修正しました。

#### ●Netflix チェック

ーチェック画面を閉じた後、タスクバー上で SSTG1Pro を選択し、プレビュー画面にマウスオーバーするとチェック画面が残っているように見える問題を修正しました。

#### ●Blu-ray SONIC Scenarist format のエクスポート (Ver4.2/4.3)

24P プロジェクト出力時、xml ファイルのヘッダー情報に、映像フレームレートに関係なく「Format VideoFormat="1080i"」と強制的に "i" で出力されていた問題を、下記のように修正しました。

- ・映像フレームレートが 23.976 の場合 "p" で出力
- ・映像フレームレートが 24 の場合 "i" で出力

#### ●AAF エクスポート

ー現字幕出力において、静止画ファイル名のつけ方に「出力ファイル名+字幕番号」を指定して B トラックの字幕を出すと、ファイル名に「B」ではなく「A」がついてしまう問題を修正しました。

ー空の字幕が存在する状態でそのトラックのみ出力すると、ExportLog にて「イメージ生成失敗時のリトライに全て失敗しました。(リトライオーバー)」と出力され、その後ファイルを保存しようとする「エラーを特定できません」というエラーが出る問題を修正しました。本バージョンより、空の字幕は完全に無視して出力されます。

## 4) Ver3.1.13 をご利用のユーザー様へ：波形データ削除のお願い

※本項は、Ver3.1.12 以前をご利用のユーザー様には関係ございませんので、読み飛ばしてください。

本バージョンでは Ver3.1.13 で発生していた不具合の修正のため、新再生モードの再生機構を以前のバージョンに戻しております。このため、現在 Ver3.1.13 をご利用中のユーザー様は、生成した波形データを一度削除し、本バージョンで波形データを生成し直していただくようお願いいたします。

### 【波形データの再生成方法】

※映像ファイルは開かない状態で行ってください

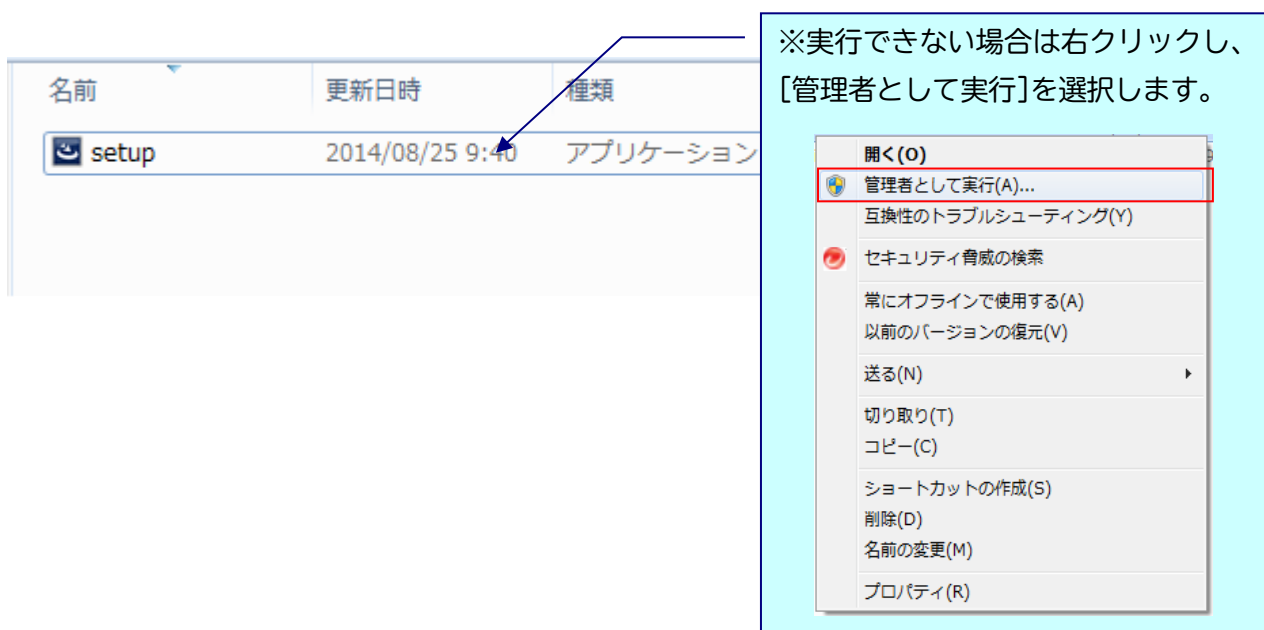
- ①[設定]→[ユーザー設定]→[メンテナンス]タブ [波形データファイルの保存先フォルダ]のフォルダを開くボタンをクリックして波形データの保存先フォルダを開いてください。
- ②[Normal]フォルダを削除するか、切り取りで別のフォルダに移動させてください。  
※[DSMode]フォルダは削除不要です。
- ③映像を開き直すと波形データが自動生成されます。（新再生モードの場合のみ）

## 5) アップデート手順 (Ver3.1.1 未満からのアップデート)

⚠ アップデートする時は、dongleをさし込まないでください！

⚠ Ver3.1.1 以上からのアップデートの場合は 6) をご覧ください

1. ダウンロードしたファイルを**解凍**または**展開**し、「01\_SSTG1Pro」フォルダ内にある[setup (.exe)] をダブルクリックします。



※実行できない場合は右クリックし、  
[管理者として実行]を選択します。

**⚠ 実行時に「Windows によって PC が保護されました」と出る場合**

ダウンロードした PC のセキュリティ設定によっては下記の画面が出る場合がありますので、手動で実行を許可してください。



[詳細情報]をクリックします。

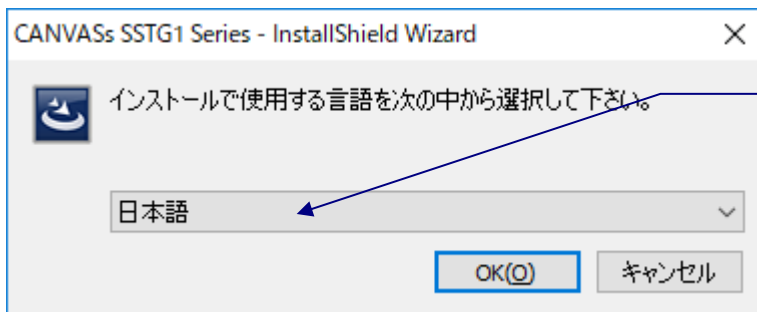


[実行]をクリックします。

**!** 実行時に「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合  
表示された場合は、[はい]をクリックし次へ進んでください。

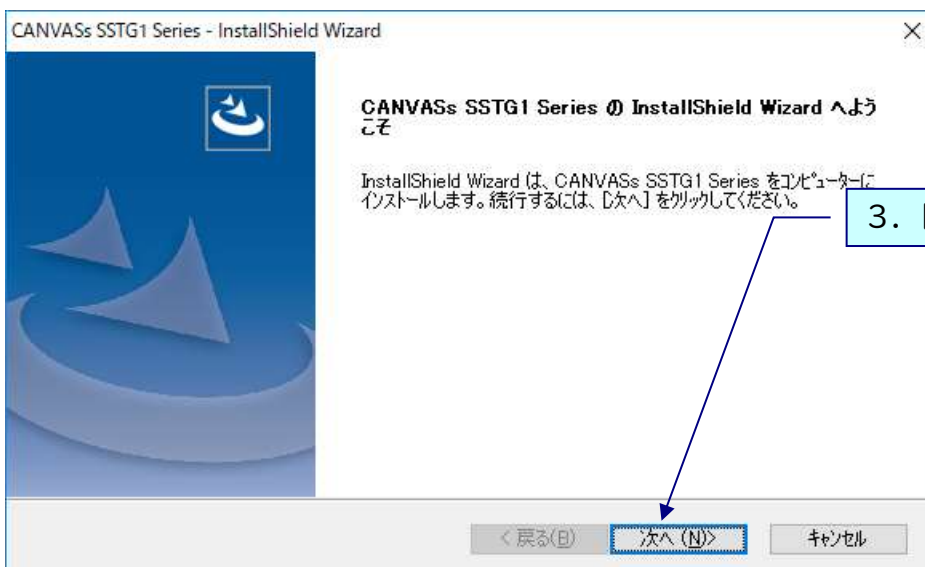


※黒い画面が出たのち、以下の画面がすぐに出ない場合があります。  
操作を行わず、画面が出るまでしばらくお待ちください。

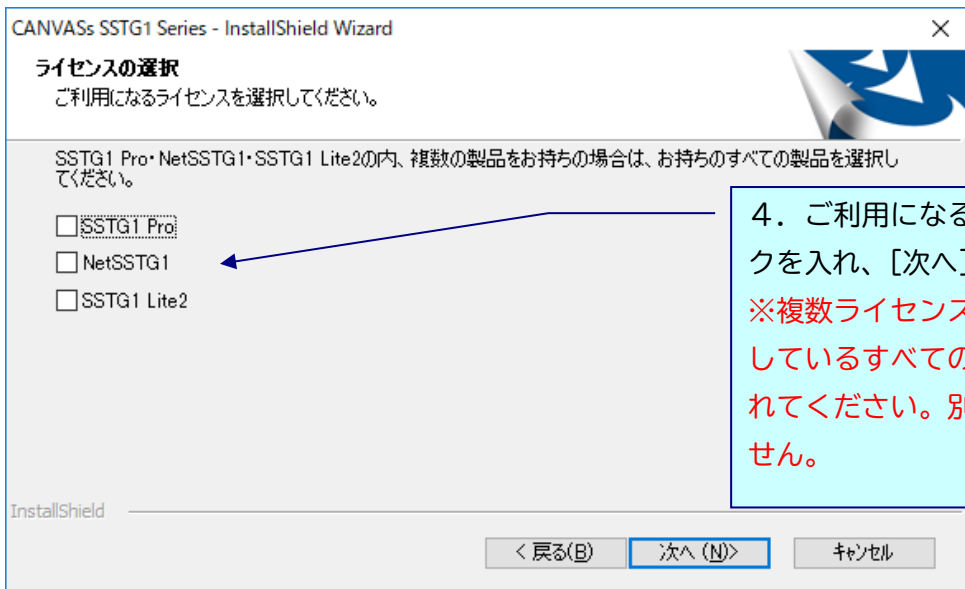


2. プルダウンから言語を選択し、[OK]をクリックします。

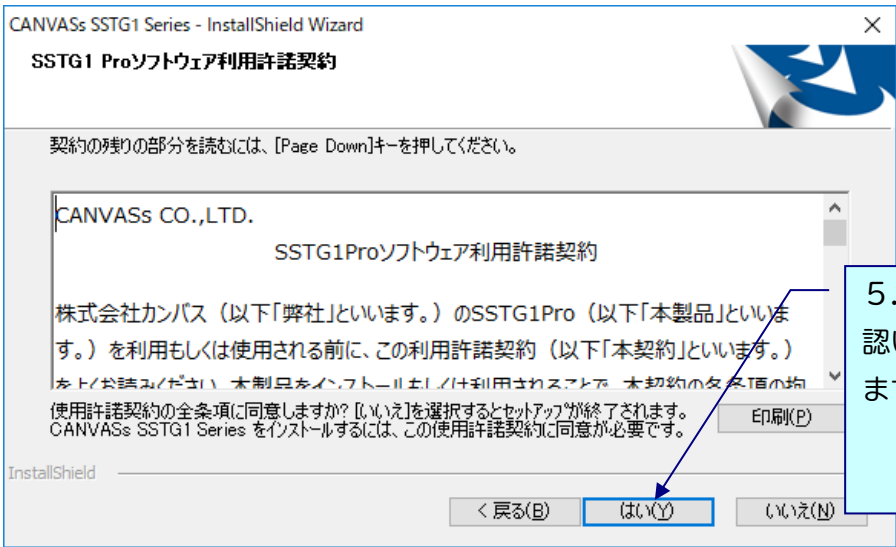
※以下は「日本語」を選択した場合の画面ですが、内容は英語の場合も同様です。



3. [次へ]をクリックします。

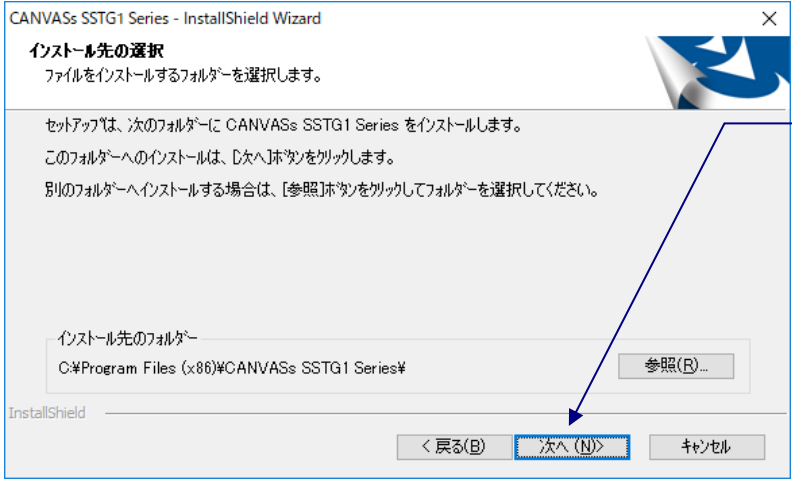


4. ご利用になるライセンスに正しくチェックを入れ、[次へ]をクリックします。  
※複数ライセンス所持されている場合、所持しているすべてのライセンスにチェックを入れてください。別々にアップデートはできません。



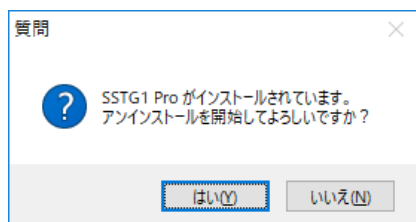
5. [利用許諾契約]の内容をご確認いただき、[はい]をクリックします。

**!** 4で複数ライセンス選択していた場合、各ライセンスの利用許諾契約が表示されます。

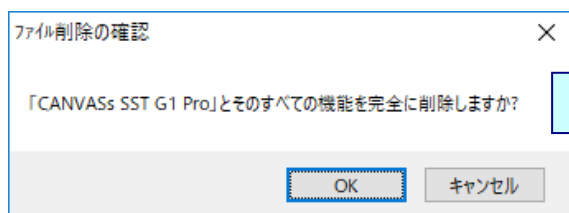


6. [次へ]をクリックします。

下記のメッセージが出ますので[はい]をクリックし、アンインストールを実行してください。  
※フォーマット情報、ショートカットキー設定などは消去されません。

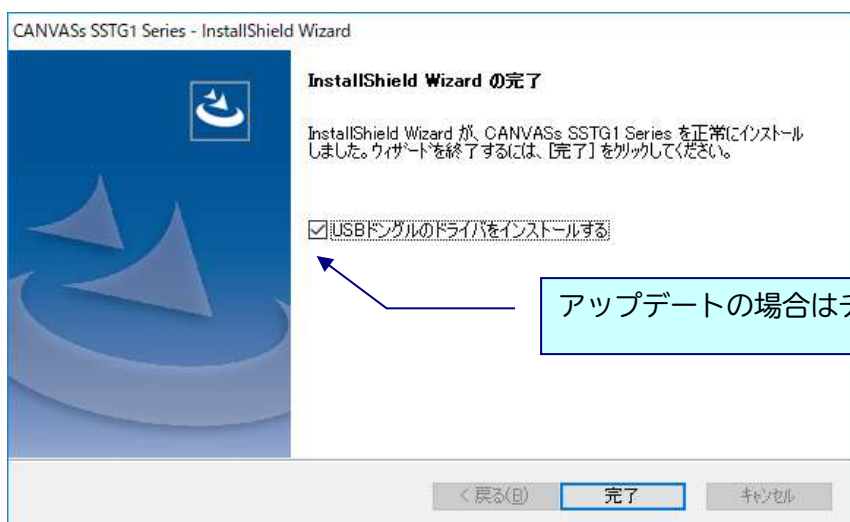


[はい]をクリック



[OK]をクリック

7. インストールが完了すると、下記画面が表示されます。



アップデートの場合はチェックを外してください。


「USB ドングルのドライバをインストールする」のチェックを外し、[完了]をクリックしてインストールを終了してください。

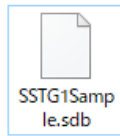
**⚠ アップデート完了後は必ずパソコンの再起動を行ってください。**

※Ver3.1.1 から、プログラムの名前が一部で「SSTG1 Series」と表示されます。  
ソフトをアンインストールする際は、「CANVASs SSTG1 Series」を選択してください。

また、[ヘルプ]－[バージョン情報]に表示されるプログラム名も「CANVASs SSTG1 Series」となりました。お問い合わせの際は、こちらのプログラム名とバージョン情報をお知らせください。



 アップデート後に sdb ファイルのアイコンが白くなってしまう場合



アップデート後、sdb ファイルのアイコンが白くなってしまった場合は、下記の方法でプログラムの関連付けを行ってください。

#### 【方法 1】

白いアイコンをダブルクリックすると、「このファイルを開く方法を選んでください」とプログラムの選択画面が表示されます。その中に「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択し、「常にこのアプリを使って.sdb ファイルを開く」にチェックを入れた状態で [OK] をクリックしてください。

#### 【方法 2】

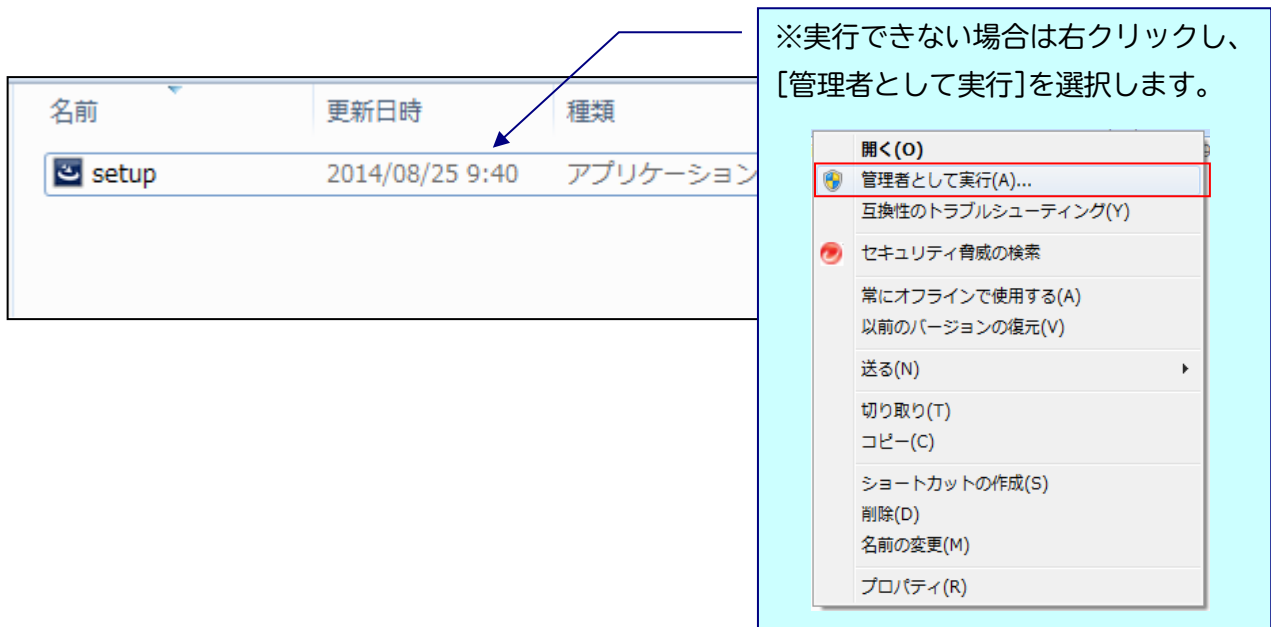
方法 1 でプログラムの選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は、白いアイコンの sdb ファイルを右クリック→プロパティを開いてください。

- ① [全般] タブの「プログラム」の [変更] をクリック
- ② 「このファイルを開く方法を選んでください」とプログラムの選択画面が表示されます。その中に「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択し、「常にこのアプリを使って.sdb ファイルを開く」にチェックを入れた状態で [OK] をクリックしてください。
- ③ ②にて選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は「その他のアプリ」をクリックしてください。「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択してください。
- ④ ③にて選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は「この PC で別のアプリを探す」をクリックしてください。
- ⑤ C ドライブ配下の [Program Files (x86)] – [CANVASs SSTG1 Series] フォルダを開きます。
- ⑥ 「SSTG1Unified.exe」を選択し [開く] をクリックしてください。

## 6) アップデート手順 (Ver3.1.1 以上からのアップデート)

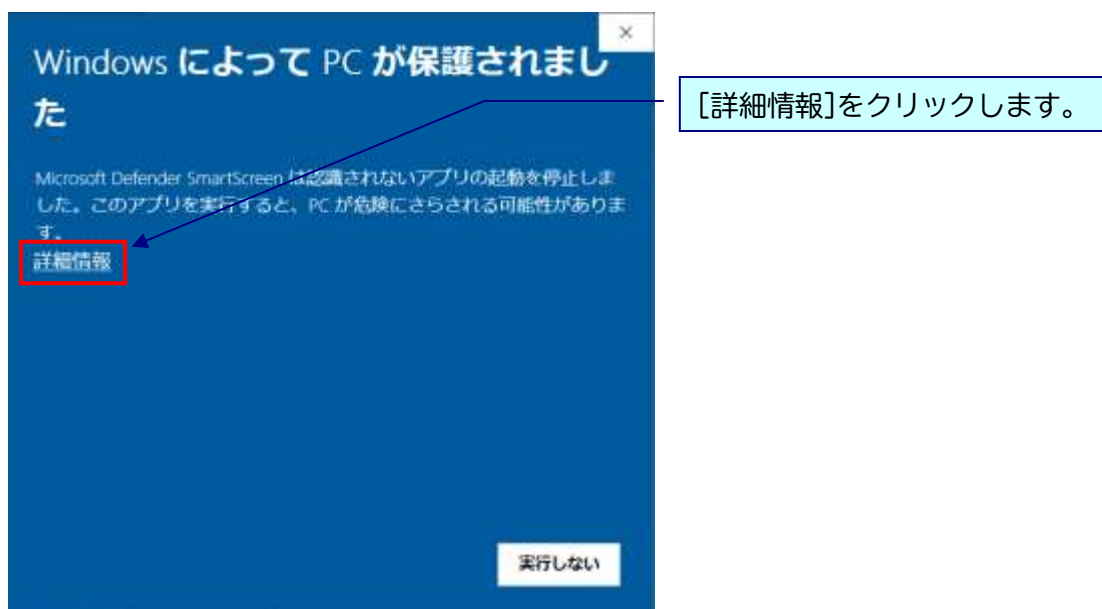
**!** アップデートする時は、**ドングル**をさし込まないでください！

1. ダウンロードしたファイルを**解凍**または**展開**し、フォルダ内にある[setup (.exe) ]をダブルクリックします。



**!** 実行時に「Windows によって PC が保護されました」と出る場合

ダウンロードした PC のセキュリティ設定によっては下記の画面が出る場合がありますので、手動で実行を許可してください。





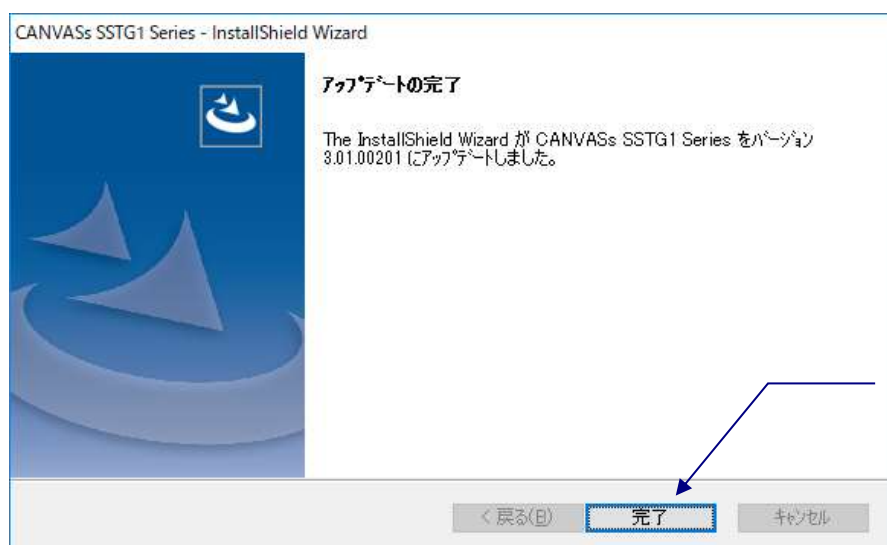
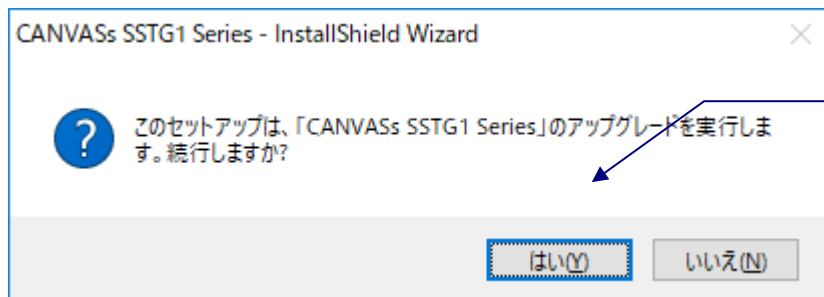
[実行]をクリックします。

**⚠** 実行時に「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合  
表示された場合は、[はい]をクリックし次へ進んでください。



※黒い画面が出たのち、以下の画面がすぐに出ない場合があります。

操作を行わず、画面が出るまでしばらくお待ちください。



 アップデート完了後は必ずパソコンの再起動を行ってください。

## 7) 再インストール時のチケットに関する注意点

【認証版 SSTG1Pro をご利用のお客様へ】

SSTG1Pro 使用中の PC で、いったんアンインストール後に再度インストールして起動すると、認証画面が表示されることがあります。

このとき、現在利用中のチケットとは別に未使用のチケット（ストック）があると、現在のチケットが有効中であっても、ストックのチケットが使用開始されます。

チケットのストックがある状態ではアンインストール→再インストールを行わないよう、くれぐれもご注意ください。

※アンインストールを手動で行わない通常のアップデートであれば問題ありません。

※本件はバージョンに関係なく発生します。本バージョンをお使いでない場合もご注意ください。

## 8) 再インストール後にショートカットキー等の設定を引き継ぐための注意点

Ver. 3.1.2 にて、アンインストール後に再度インストールした場合、アンインストール前にお客様が設定されたユーザー設定やショートカットキー設定が残るよう改修しましたが、Windows の機能強化により、アンインストール時にこれらの設定がリセットされ、初期状態に戻ってしまう場合があることが分かりました。

アンインストールからの再インストール後に設定を確実に引き継ぐには、下記手順を行ってください。

※アンインストールを手動で行わない通常のアップデートであれば問題ありません。

※本件はバージョンに関係なく発生します。本バージョンをお使いでない場合もご注意ください。

### ■Ver3.1.1 以上をご利用の場合

ショートカットキー設定画面からエクスポートし、再インストール後、同画面から設定ファイルをインポートしてください。

※ユーザー設定、フォーマット設定、最終チェック項目フィルタ、最終チェックのチェックワードリストなど、あらかじめリストに保存してあるものは設定が消えることはありません。

### ■Ver3.1.1 未満をご利用の場合

ユーザー設定、ショートカットキー設定を各画面からエクスポートし、再インストール後、同画面から設定ファイルをインポートしてください。

※フォーマット設定、最終チェックのチェックワードリストなど、あらかじめリストに保存してあるものは設定が消えることはありません。